

年末  
年始

# ご寄付のお願い

アレルギー疾患の患者会活動は皆様のご寄付によって支えられています。

今年も年末年始の寄付キャンペーンのご案内をさせていただきます。

アレルギー支援ネットワークは食物アレルギーなどのアレルギー疾患に悩む子どもたちが少しでも困難を軽減できるよう患者会活動を支援しています。皆様のご寄付に支えられ、各地で患者会が芽吹き始め、活動を発展させています。しかし、財政面が脆弱なことから意見交流会や勉強会などを十分に行うことができません。アレルギー疾患に対する社会的対応を広く普及し、内容を向上させるためには、患者会活動などの草の根の力を強くする必要があります。私達は、こうした活動を粘り強く支援していきます。

ぜひ、あなたのご寄付をよろしくお願い申し上げます。

食物アレルギーがあっても、園や学校で安心して楽しく給食が食べられるよう子ども達を励まし、患者会支援にとり組みます。

専門的なアレルギー治療を受けることができる医療機関を紹介し、「アレルギー大学」を通してアレルギーに関する正しい情報を伝えます。

アレルギー疾患をもつ子どもの育児で困ったり悩んだりしているお母さんやお父さん、おじいちゃんやおばあちゃん達を励まします。

ご寄付頂いた金額に応じてプレゼントさせていただきます。

## ¥5,000 の寄付で受取れるリターン

■アレルギー対応アルファ化米3袋をプレゼントさせていただきます。

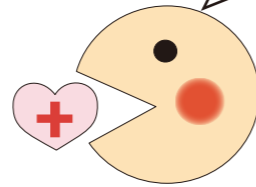
## ¥10,000 以上の寄付で受取れるリターン

■アレルギー対応アルファ化米6袋をプレゼントさせていただきます。

プレゼントのアルファ化米は、法人会員のアルファ食品様よりご支援頂きました。災害対策支援のひとつとして、食物アレルギーの有無に関わらず、誰もが安心して食べられるアルファ化米の備蓄を推進しています。

アレルギーっ子の笑顔のためにご協力をお願いします！

※アルファ化米の賞味期限は3年程度のものになります。普段使いはもちろん、備蓄用としてもご利用頂けます。



# ☆ご寄付の方法☆

お願い 認定NPOを継続していくためには、お名前・ご住所を明記した100名以上の寄付者名簿の提出が求められています。お名前・ご住所を教えてくださいますようお願い申し上げます。  
※認定NPO法人とは、非営利のNPO法人の活動を支えるため、ご寄付された方が税金の減免を受けられる、特別に認定されたNPO法人の事です。

## 1. 郵便振替

※恐れ入りますが、振込手数料のご負担をお願い致します。ただし、同封の振込用紙からのお振込みの場合は、振込手数料はかかりません。  
※通信欄に必ずお名前・ご住所・電話番号をご記載ください。

### ■ゆうちょ銀行からの振込み

口座番号：00870-8-182317

口座名義：認定NPO法人アレルギー支援ネットワーク

### ■銀行からゆうちょ銀行への振込み

店名：〇八九店(ゼロハチキュウ)

口座番号：0182317

口座名義：認定NPO法人アレルギー支援ネットワーク

## 2. 銀行振込

※恐れ入りますが、振込手数料のご負担をお願い致します。  
※お名前・ご住所・電話番号を下記のいずれかでお知らせください。  
①ホームページのお問合せフォーム (<https://www.alle-net.com/>)  
②ファックス (FAX 03-6893-5801)



銀行および支店名：愛知銀行 本陣支店

預金種目および口座番号：普通預金 2019056

口座名義：特定非営利活動法人アレルギー支援ネットワーク

## 3. 現金

連絡先 受付時間 10:00~18:00(土・日・祝日は除く)



☎052-485-5208

〒453-0042 名古屋市中村区大秋町2-45-6

### ■ご持参いただく場合

アレルギー支援ネットワークまでご連絡ください。

### ■現金書留の場合

〒453-0042 愛知県名古屋市中村区大秋町2丁目45-6

認定NPO法人アレルギー支援ネットワーク「寄付金」宛にご郵送ください。

アレルギー支援ネットワークへの **ご寄付** は **税制上の寄付金控除** が適用されます。

所得税控除	名古屋市民税控除
<p><b>*個人の寄付</b> 所得控除あるいは税額控除を受けられます。確定申告が必要です。</p> <p><b>*遺贈の寄付</b> 個人が相続または遺贈により取得した財産を相続税の申告期限内に当団体に寄付をすると、相続税の課税対象から除外されます。</p> <p><b>*企業の寄付</b> 企業(法人)からの寄付金は、一般寄付金の損金算入限度額とは別枠の損金算入限度が認められています。</p>	<p>個人の方で、名古屋市にお住まいの方で当団体へ寄付をされた方は、名古屋市民税が控除されます。</p> <p>確定申告が必要です。</p> <p>「寄附金受領証明書」をお送り致します。</p>

以上の計算方法は裏面に記載しております。また詳細については、下記のWEBサイトをご覧ください。

◎国税庁 HP

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/shotoku/1150.htm>

◎名古屋市 HP

<http://www.city.nagoya.jp/zaisei/page/0000075390.html>

# 昨年度のご寄付のお礼と活動紹介

認定NPO法人(認定特定非営利活動法人)  
アレルギー支援ネットワーク

2020年度の「寄付キャンペーン」におきまして総額1,726,000円のご寄付を頂きました。心よりお礼申し上げます。寄付金は患者会の活動支援に使用させて頂きました。その成果の一部を紹介させて頂きます。今年度もアレルギーっ子とその家族のために、ご寄付ならびに私どもの活動のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

## 患者会の設立支援 【名古屋西アレルギーの会】



『地域のアレルギーの子を持つ方と出会いたい!!』アレルギー大学の講義をオンラインで受講する中で、この思いが強くなり、アレルギー支援ネットワークさんに協力をいただき患者会を立ち上げました。2か月に1度Zoomや対面での交流会を行い、各々の育児やアレルギーならではの悩みをお互いに相談する身近な場所ができました。近隣の方から得る情報は身近で参考になることも多く、未来を想像しやすく心強く感じています。アレルギー大学の受講経験やアレルギー支援ネットワークさんから学んだ最新の正しい知識を会の方々に伝えることも多いで

す。また、アレルギー支援ネットワークさんの栄養士さんや先輩ママさんに相談をして、栄養や食事のアドバイス、子育てについてのアドバイスを専門的な視点で頂くことも多くとても助かっています。地域の方々の協力により、会に参加して下さる方も増えてきました。少しずつではありますが必要な方に届くよう頑張っています。



## 岐阜県内の患者交流会 ▼アトピッツィぶうわの会▼(多治見市)

岐阜県患者 web 交流会を2か月に一回開催しました。web 交流会は、コロナ禍で定例会ができない中、同じ悩みを持つ方のお話を安心して聞けました。最近では働かれています方も多いため1つの患者会ではなかなかたくさんの方が集まるのが難しくなっている中、たくさんの方が集まることで、より多くの体験や悩みを聞き参考にすることができました。またアレルギー支援ネットワークさまの支援があり、岐阜県の専門医の先生方とざっくばらんに話すこともでき、いろいろな知識を得ることができモチベーションアップにつながりました。また宿泊研修、学校での緊急時対応、患者会の運営方法、アレルギー対応委員会参加体験など同じ地域の情報も共有することができました。

## ▼ひだっ子アレルギーの会▼(高山市、飛騨市、下呂市、白川村等飛騨地域)

同じ県内でも給食や行事のアレルギー対応は様々で、各地域のいろいろな具体的な話が聞ける事がとてもありがたいです。Web上で顔を見ながら交流ができることが、とても楽しく頼もしい時間です。

## ▼岐阜アレルギー児の親の会 Yummy!▼(岐阜市)

アレルギーをもつ子どもは成長とともにその悩みの種類も変わってくるので、定期的にみなさんと交流できることがとても心強いです!調子のよいときもよくないときもアレルギー支援ネットワークの皆さんにはいつも寄り添って頂き感謝しています。岐阜県内の患者会が集まることで他の地域の取り組みも知ることができ、わが子の保育園への相談にも生かすことができている。

## ▼キッズスクエア瑞穂内アレルギーっ子とママのサークル『あおぞら』▼(瑞穂市)

各地域ごとで園や学校のアレルギー対応策が違うことを知り、違うからこそ別提案で、より安全な対応策の意見交流ができたり、個々のお子さんの治療や生活の悩みなども交流ができ、とても学び多い機会となりました。

## ▼美濃加茂市周辺のアレルギー児の親の会▼(美濃加茂市)

同じ困難を抱えるメンバーの話に勇気をもらい、学びを得ました。患者会の皆さんの活動から、食物アレルギーが広く理解され、誰もが困らない生活のできる社会を目指す事に意味があるのではないかと考える事ができました。

## ▼西濃アレルギーの会 Hug▼(大垣市)

小5の娘が自然の家に宿泊する行事を控えていたので、食事の対応が不安でした。交流会で、お子さんの修学旅行を経験された保護者の方が、食事の代替え方法や、打ち合わせで確認しておくポイントなどを具体的に発表して下さい、大変参考になりました。しっかり準備ができたので、安心して娘を送り出す事が出来ました。

## 学び体験する・こども企画

8/8(日)にZoomを使用して、3歳以上のお子さまとご家族対象にこども企画を行いました。こども達と一緒に災害対策を考えました。



「災害に備える～お家にある備蓄品教えて～」

患者会にZoom貸出支援 2021年4月～2021年9月までに18回 貸出を行いました。

新型コロナウイルスへの感染予防のため、会場での交流会が開催できない状況が続いております。開催が難しくなった患者会にアレルギー支援ネットワークがホスト役を担いZoomの貸出支援を行いました。

## ★Zoomで開催した会からの一言コメント★

### ▼八きなんアレルギーの会▼(碧南市)

私達の会ではアレルギー支援ネットワークさんのZoom貸出支援により、途中途切れるなどの煩わしさもなくスムーズに交流会を開催する事ができ、皆さんと楽しい時間を過ごす事ができました。

### ▼半田アレルギーっ子の会 Poco a Poco▼(半田市)

また顔を見ながら交流ができるようになったことが嬉しいです。やや遠方の会員もいるため、時間にZoomへログインするだけで交流が可能な点はとても助かっています。またアレルギー支援ネットワークの方との情報交換も大きな魅力です。

### ▼アレルギーっ子あつまあれ会▼(津島市・愛西市など海部郡近郊)

Zoomの貸出があったおかげで、会場が借りられなかった時期も会員さんの顔を見て交流することが出来たのでとても感謝しています。

### ▼あま市アレルギーの会▼(あま市)

小さな会なので資金がなく、Zoomの貸出支援は助かります。交流会は対面が一番ですが、コロナ禍でも交流できることは嬉しかったです。



## Zoomを使用しての交流会&勉強会

2020年度より患者会の皆さんがアレルギーについて相談したり、情報の共有が出来ず、不安になっているのではないかと、独りで悩ま

れているのではないかと、Zoomというオンライン会議アプリを利用してインターネット上での交流会の開催を始めました。交流できる喜びに笑顔があふれています。オンライン交流会の良さを今後の活動に活かしていきます。

毎月15日10:00～12:00に交流会&勉強会を開催しております。

## ★今後の予定★

※今後のテーマやお申込み等の詳細はHPのお知らせをご覧ください。  
※内容は都合により変更になる場合がありますので予めご了承ください。

- 12月 15日(水) アレルギーっ子の外食を考えよう!  
寺倉里架 先生 (管理栄養士 / 小児アレルギーエドゥケーター)
- 2022年 1月 15日(土) 食物アレルギーの治療には喘息コントロールが重要  
坂本龍雄 先生 (日進おりど病院 小児科部長 / アレルギー支援ネットワーク理事長)
- 2月 15日(火) 花粉症と舌下免疫療法  
近藤康人 先生 (藤田医科大学 総合アレルギーセンター 副センター長)
- 3月 15日(火) お薬なんでも相談会  
上荷裕広 先生 (薬剤師 / 小児アレルギーエドゥケーター)

## 会を支えるリーダーのスキルアップ支援

アレルギーの患者会を支えるリーダーのスキルアップを図るため、リーダーおよびリーダー候補についてアレルギー支援ネットワークが開催している「アレルギー大学」の資料代および材料費の支援をしました。「アレルギー大学」についてはアレルギー支援ネットワークHPをご覧ください。



※「アレルギー大学」は、本法人が行う事業の名称です。「学校教育法」により行う「大学」ではありません。

【HP】<https://www.alle-net.com/>